

《共通基礎科目 情報科目》

科目名	情報モラルと情報セキュリティ				
担当者氏名	大隅 敏明				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	1年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 情報-1 国際社会に貢献できる人材育成 ◎ 情報-3 コミュニケーション能力の向上 ○ 情報-5 指導・保育の専門性				

《授業の概要》

昨今の急速なICT機器の普及に伴い、必要となっている正しい情報モラル、情報セキュリティを守る方法を講義や演習を通して学ぶ。また、低年齢層のICT機器との関わりの現状を知り、子どもたちへのリテラシー教育、学校や幼稚園、保育園での情報セキュリティについても学ぶ。授業ではグループワークを行い、受講者相互に意見を出し合い、広い視野を持つことを求めていく。

《授業の到達目標》

正しい情報モラルを身につけ、情報セキュリティを守ることができる教員・保育者となるようにする。

《成績評価の方法》

授業態度・講義中の課題の成果・レポートの成果を元に評価を行う。
 レポート40%、講義中の課題30%、授業に積極的に取り組む姿勢など平常点30%。

《テキスト》

指定しない

《参考図書》

講義中に指示する。

《授業時間外学習》

予習として、指示した資料（動画なども含む）を授業前に目を通す必要がある。また、授業の内容をまとめる課題を復習として指示する場合がある。また、授業外の時間にグループで打ち合わせや提示資料の作成を求めることもある。

《備考（教員経験の有無）》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	オリエンテーション	授業の予定と概要を説明する。
2	インターネットとは	インターネットの歴史や概要を学ぶ。
3	情報セキュリティとは	情報セキュリティとはどのようなものか、概観する。
4	情報モラルとは	情報モラルとは何であるか、一般的な定義から考えていく。
5	電子メールの利用	電子メールの利用の際のモラルとセキュリティを考える。
6	SNSの利用	SNSの利用の際のモラルとセキュリティを考える。
7	無線LANの利用	無線LANの利用の際のモラルとセキュリティを考える。
8	子どもとインターネット	子どもたちがインターネットをかかわる際のモラルとセキュリティを考える。
9	教育現場とインターネット	教育現場におけるインターネット利用の際のモラルとセキュリティを考える。
10	情報リテラシー教育	情報リテラシー教育とは何かを概観し、現在の状況を学ぶ。
11	ICT機器利用のルール作り（1）	家庭でのルールを考える。
12	ICT機器利用のルール作り（2）	前回考えた家庭でのルールを発表する。
13	ICT機器利用のルール作り（3）	学校でのルールを考える。
14	ICT機器利用のルール作り（4）	前回考えた学校でのルールを発表する。
15	まとめ	学習のまとめを行う。